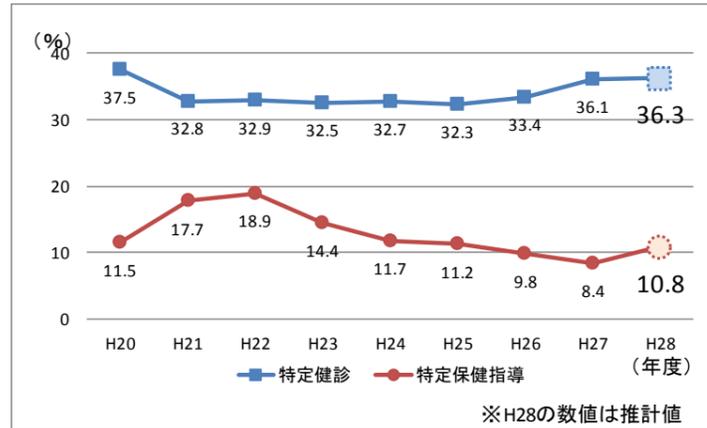


報告事項 3

千葉市国民健康保険データヘルス計画の平成 28 年度評価（暫定版）について

特定健康診査・特定保健指導の実施状況

1 受診率及び実施率の推移



2 平成 28 年度の推計値

値は 11 月に確定するため、本資料では 6 月末時点の速報値をもとに推計した値を使用している。

(1) 特定健診

項目	H27		H28	
	H28.6 速報値 A	確定値 B	H29.6 速報値 C	推計値 C×B/A
①対象者	163,625	162,893	152,523	151,841
②受診者	58,558	58,820	54,945	55,191
③受診率(②/①)	35.8%	36.1%	36.0%	36.3%

(2) 特定保健指導

項目	H27		H28	
	H28.6 速報値 A	確定値 B	H29.6 速報値 C	推計値 C×B/A
④対象者	6,829	6,872	6,124	6,163
⑤利用者	585	776	675	895
⑥終了者	425	579	487	663
⑦利用率(⑤/④)	8.6%	11.3%	11.0%	14.5%
⑧終了率(⑥/⑤)	72.6%	74.6%	72.1%	74.1%
⑨実施率(⑥/④)	6.2%	8.4%	8.0%	10.8%

データヘルス計画 評価指標ごとの実績

目標	事業 (対策)	H28事業概要	評価指標	H26	H27	H28			
				実績	実績	推計値	目標値	達成状況	評価
1 特定健康診査の受診率の向上	健診未受診者への受診勧奨	①受診勧奨はがき(対象：未受診者99,891人) 健診受診を啓発するはがきを郵送し、受診勧奨を行う。対象者を過去5年間の受診歴の有無及び年齢により4区分し、区分ごとに内容を変えて勧奨を行う。 ②電話勧奨(対象：65歳以下の未受診者46,155人) 受診勧奨はがきの送付と併せ、電話による受診勧奨を行う。対象者1名につき3回まで時間帯を変えて勧奨を行う。	長期未受診者*1の割合	48.0%	47.5%	46.6%	46.0%以下	△	H27、H28と2年連続で勧奨対象となった者が約8割を占め、H27と比較して勧奨効果が低下した。 ⇒H29は業者選定を企画提案方式とし、民間事業者のノウハウを活用した勧奨を行う。
	継続受診の促進	健診結果のお知らせ(対象者79,292人) 平成23～27年度の間を受診歴がある対象者に経年結果を通知し、継続受診の必要性を伝える。	40～59歳の受診率	16.0%	18.1%	17.3%	18.0%以上	×	
2 特定保健指導の実施率の向上	利用促進	H28から委託による電話勧奨を開始し、対象者全員に架電し、特定保健指導の利用開始及び継続利用を勧奨した。	利用率*3	13.4%	12.4%	14.6%	18.0%以上	△	・利用率は動機付支援、積極的支援とも増加しており、利用者増加に一定の効果はあるといえる。 ・終了率は動機付支援のみ増加し、積極的支援は減少した。積極的支援は複数回の面接が必要となるため、1回の電話勧奨では継続促進効果が低い可能性がある。 ⇒H29は継続実施。 H28の特定保健指導はまだ指導中であるものが多いため、それらの結果も踏まえプロセス等の見直しにつなげる。
	保健指導における利便性の向上	H28から積極的支援の実施機関を民間事業者1社にも拡大し、初回面接の休日実施や電子メール等による保健指導により、利用者の利便性を高める。	終了率*4	86.0%	82.1%	85.1%	86.0%以上	△	
3 適正な医療の推奨と重症化予防	受療勧奨と保健指導	訪問、電話等により保健師、看護師が通院勧奨及び生活習慣の指導を行う。また、初回指導から6か月後に電話等で通院の有無及び生活習慣改善状況を確認し、再度の指導を行う。	受療率	42.0%	36.6%	30.2%	43.0%以上	×	・受療率はH27から低下。指導後の受療率は同程度の水準だったが、指導前の受療率が低下したことが要因。 ・医療機関での健診結果説明と本人の受止めが大きく影響するため、医療機関に対して丁寧な健診結果説明を実施するよう継続して依頼するとともに、説明時に使用する情報提供用の冊子をよりわかりやすく改訂した。 ⇒受療勧奨の方法を見直しつつ、H29も継続実施。
			新規透析患者数	160人	156人	155人	160人以下	○	

*1 5年間健診を利用していない者の割合

*2 前年度の健診を受診している者全数のうち、当該年度健診受診者の割合

*3 保健指導対象者のうち初回面接を受けた者の割合

*4 初回面接を受けた者のうち6ヵ月間の指導を終了した者の割合

達成状況 ○：目標達成

△：目標未達だが、前年度より改善

×：前年度より悪化